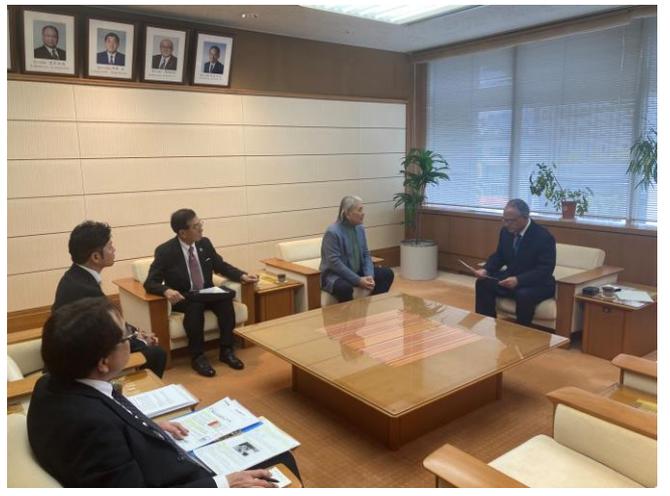
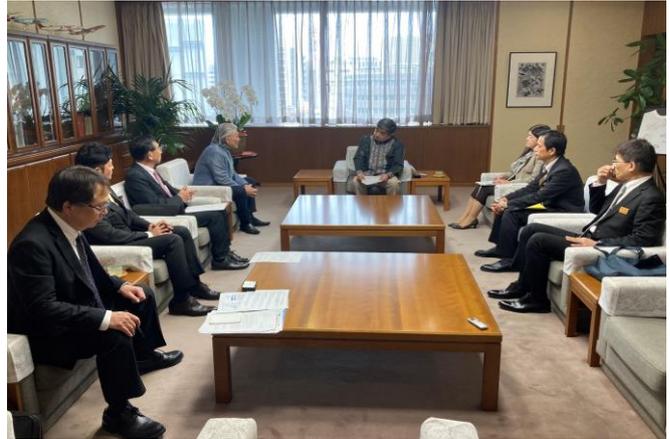


「ラーケーションの日」制度の導入に関する要請について（ご報告）

当協会では観光政策への要望として、去る令和7年2月18日（火）に沖縄県、沖縄県議会に対し「ラーケーションの日」制度の導入について、要望書を手交致しましたのでご報告いたします。



（上段）沖縄県 池田副知事、（下段）沖縄県議会 上原副議長
沖縄県ホテル協会 平良会長、齊川副会長、高倉副会長、嘉手苺事務総長

**子の平日休み
県に導入要請**
県ホテル協会

県ホテル協会（平良朝敬会長＝写真左）は18日、県庁に池田竹州副知事＝同右＝を訪ね、平日に子どもが家族と校外学習する「ラーケーションの日」の導入を求める要望書を手渡した。ラーケーションは、子ども

もの学び（ラーニング）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語。平日に子どもが学校を数日間休める制度を設けることで、土日や祝日に忙しい観光従事者の家庭でも家族と過ごす時間を増やせるようにする。学習扱いのため、欠席とはならない。愛知県などに先行事例がある。

土日に集中しがちな観光地の平準化を図る狙いもある。平良会長は「県としてラーケーション推進を宣言してもらおうことで、観光客の呼び込みにつなげたい」と話した。池田副知事は「教育委員会や市町村と連携し議論していきたい」と応じた。

紙面編集・溝井洋輔



沖縄タイムス（2025.02.19）

■ラーケーションとは

学習（ラーニング）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語で、平日に『家族や保護者と一緒に校外学習を行うこと』を目的とした休みを取得できる制度。